

令和2年度

三泗野球少年団秋季大会

開催要項

主催	三泗野球少年団育成者協議会
主管	三重県軟式野球連盟四日市支部
協賛	住友電装株式会社
後援	四日市市、三重郡各町教育委員会 四日市市スポーツ少年団、三重郡各町スポーツ少年団 中日新聞社、株式会社共同写真企画
期間	令和2年8月16日～9月13日
会場	開会式 中止 予選リーグ 霞ヶ浦第1野球場他各ブロック単位で準備 閉会式 霞ヶ浦第2野球場
開会式	本年度は、コロナウイルス感染予防のため、中止といたします。
閉会式	令和2年9月13(日) 霞ヶ浦第2野球場 準決勝・決勝(準決勝第一試合は8:30開始)
参加資格	四日市市及び三重郡に在住する小学生(同一学校区一球団)により編成された球団又は、三泗野球育成者協議会で認めた球団とする。
登録選手	1球団 10名～24名
参加費	1球団 3,000円
試合方式	1. 8ブロック制のリーグ戦方式とする。 2. 各ブロックの上位2位チームにて決勝トーナメントを行う。 3. 決勝リーグの組み合わせは後日抽選会を行う。 4. 試合当日、雨天の時はグラウンド提供チームと各ブロック長が決行・待機・中止を決める(中止の場合は、事務局長まで連絡する)。 5. 夏季大会のベスト8のチーム(川越南・内部・中部橋北・川島・保々・大矢知・富田・楠)をシードとする。
表彰	上位4チーム(優勝・準優勝・3位)に賞状を授与する。
注意事項	本大会は、新型コロナウイルス感染予防のため、以下の点を遵守してください。 ① 試合当日朝、参加者の体調確認、検温を行ってチェックシートに記入する。 ② 発熱や風邪の症状がある方は、参加を控えてください。 ③ 会場入りや帰宅の際はマスクを着用してください。 ④ 各団にて除菌アルコール等を用意して、手洗いや消毒を行ってください。 ⑤ 試合中に関しては、別紙「試合の進め方」に基づいて進めてください。

秋季大会の進め方について

2020年8月2日

新型コロナウイルス感染予防に留意し、子ども達や関係者の健康を守るため、今大会の開催につきましては下記のように大会及び各試合を進めてまいりたいと思います。

1. 日程 ※備考 8月29、30日・・・6年生交流大会
9月5、6日・・・学童三重県大会、9月21、22日・・・マクドナルド県大会

8月16日(日)	予選リーグ
8月22日(土)/24日(日)	予選リーグ
9月6日(日)	決勝トーナメント(県大会出場チームがある場合は、翌週に延期)
9月12日(土)	決勝トーナメント(学校が登校日になる場合は9月13日に延期)
9月13日(日)	準決勝、決勝 表彰式及び閉会式
9月20日(日)	予備日(準決勝、決勝 表彰式及び閉会式)

2. 試合当日の進め方

(1) 予選リーグ

第1試合 8:30開始、第2試合 11:00開始、第3試合 13:30開始

各試合1時間前に集合、試合終了後はその後試合がないチームは速やかに帰宅する事。

※試合組合せモデル例(カッコ内は審判)

初日 Aグラウンド ①A×B(C) ②A×C(D) ③C×D(A)・初日Aグラウンド、2日目Bグラウンドで行った
Cグラウンド ①A×B(C) ②A×C(B) ③C×D(A) 場合、審判はグラウンド提供チーム1回、
2日目 Bグラウンド ①A×D(B) ②B×D(C) ③B×C(D) その他は2回となります。
Dグラウンド ①B×C(D) ②B×D(C) ③A×D(B)・初日Cグラウンド、2日目Dグラウンドも同様。

(2) 決勝トーナメント

第1試合 8:30開始、第2試合 11:00開始、第3試合 13:30開始

審判は第1試合は、第2試合より2名づつ、第2試合は第1試合より2名づつ、第3試合は負けチームより2名づつをお願いします。

(3) 準決勝、決勝

第1試合 8:30開始、第2試合 11:00開始、各試合終了後3位表彰式、第3試合 14:00開始
尚、天候等により変更の場合があります。

3. 各チームにお願いしたい事

- (1) 試合当日は参加する選手、指導者及び父母の方々は検温を実施し、発熱等がある場合は参加を自主的に見合わせて下さい。また、各チームにおいては参加者名簿を試合毎に作成し保管ください。(練習時も同様の取り扱いをお願いします。)
- (2) 各チームにおいて、試合、練習時は消毒液を準備して細めな消毒をお願いします。
- (3) 各会場への出入りの際は、マスクを着用してください。尚、試合中は熱中症予防のため義務付けしません。審判さんも同様です。
- (4) 試合開始、終了時は選手はホームベース付近に集まらず、ベンチ前で挨拶を行います。
- (5) 審判さんへのお茶出しは無しとします。
- (6) ベンチ内及び観客席においては、なるべく密接しないよう距離を取ってください。また、大声での応援なども控えるようお願いします。
- (7) 関係者の中で感染者が発生した場合は、大会は即中止といたします。
- (8) その他、スポ少、JSBB等のガイドラインに基づき各団内で予防の徹底をお願いします。

R2 秋季大会 試合方式及び試合規則

1. 本大会は、野球規則及び競技者必携を遵守する。
2. 各ブロックにブロック長を置き、ブロック長の指示に従って予選リーグを行う。
 - ・ブロック長は、会場・審判・組み合わせ等が決まったら事務局長までメールで送信し、各チームへは送信しない。(各チームへは事務局長から送信します。)
 - 【送信先：牧野重樹 [PCアドレス qqb74h3c9@ccnetmie.ne.jp](mailto:qqb74h3c9@ccnetmie.ne.jp)】
3. 予選リーグは9月5日までに消化すること。(天候等により変更の場合があります。)
4. 予選リーグは延長を行わず、順位決定は下記の順で決定し、上位2チームは決勝トーナメントに出場する権利を得る。
 - ★順位の決定
 - ①勝ち点(勝：3点、引き分け：1点、負：0点)
 - ②勝ち数
 - ③勝者(直接対決による勝ちチーム)
 - ④得失点差
 - ⑤得点が多いチーム
 - ⑥失点が少ないチーム
5. 試合は、7回戦もしくは1時間30分とし、サスペンデットゲームは行わない。
6. コールドゲームについて
 - ・予選及び決勝トーナメントは、3回以降10点差、5回以降7点差とする。
 - ・決勝戦のみ5回以降7点差とする。
7. 時間切れ(1時間30分)の場合
 - ・先行が勝っている場合及び同点の場合は、その回の終了時点。
 - ・後攻が勝っている場合、
 - 表の攻撃の時⇒時間切れになった場合は、先行の攻撃が終わった時点。
 - 裏の攻撃の時⇒時間切れになった場合は、その時点での打者の打撃終了まで。
8. 試合間隔は20分、シートノックは5分とする。
9. 試合球はケンコーJ号ボールを使用する。
10. 試合開始の1時間前には、必ずグラウンドに集合している事。(審判も含む。)
11. 審判への抗議は、原則として認めない。但し、ルール解釈上の問題については監督が行う。
12. 試合結果は、各ブロック長が責任を持って記録し PM5:00 までに広報担当まで連絡する。(連絡先：広報 清水 武 携帯 090-6464-5486)
13. 当日の試合チームは、各グラウンドの準備に協力する。
14. 相互審判上での注意事項
 - ・審判は、1回表終了時点で相互のチームに試合開始時間を報告すること。
 - ・相手チームや審判員に対する聞き苦しい”やじ”は厳禁とする。
 - ・スタンドでの自チーム側の応援の”やじ”もチームの責任とする。
 - ・メガホンは1個のみ監督もしくはコーチが使用できるものとする。(その他は不可)
 - ・抗議による試合中断のロスタイムは5分を限度とし、4氏審判の協議結果には従うこと。
15. 審判員の服装について

- ・運動の出来る服装（帽子・長ズボンの着用）「ユニホームはだめ」
- ・運動靴の着用（草履等は禁止）
- ・首にタオルを捲く等見苦しい服装の禁止

16. 球場入り後について

- ・監督（30番）、コーチ（29番・28番）と選手のユニホーム、シューズは同じものを使用すること。
- ・裾の広いストレートタイプのパンツは着用禁止とする。
- ・グラウンド内には、監督、コーチ（ユニホーム着用者）以外は入らない。
ただし、監督・コーチが不在の場合は代理を認めるが、ユニホームは必ず着用のこと。
- ・グラウンド内では、フリーバッティングはしないこと。（相手チームの迷惑になるため）
- ・ベンチ内での携帯電話の使用は禁止
- ・ベンチ内では禁煙。（試合会場では喫煙コーナーを設け、指定場所以外は禁煙にする）

17. イニング間の投球練習で、控えの捕手が低学年の場合は、試合に出場している野手が代わることができる。但し、マスクは被ること。

18. オーダー表の提出枚数は、自チーム分を含め予選リーグ3枚、決勝トーナメント4枚とし、準決・決勝戦は5枚とする。（準決・決勝戦は開催会場によって枚数が異なる。）

19. 投手の投球イニングについて

- ・一人の投手が一日に投げることの出来るイニングは、決勝トーナメント及び準決・決勝戦に限り7イニングまでとし、特別延長を行う場合に限り、最大9イニングまで投げる事が出来る。ただし条件として、特別延長の直前のイニングを投げ切った投手、もしくはその試合で一度も投げていない投手に限る。

20. 決勝トーナメントについて「9月6日、予備日は9月12日」（予定）

- ・予選リーグの上位2チームにより決勝トーナメントを行う。
- ・決勝トーナメントの抽選会は、後日開催する。
- ・延長戦は7回または1時間30分終了時の打順を変えないノーアウト一、二塁で最大2回までとし、決着がつかない場合は抽選により決める。

21. 抽選会後の選手登録は認めない。